



新潟県立吉田商業高等学校  
新潟県立吉田高等学校

# 創立50周年記念報

発行  
平成24年9月21日

発行責任者  
県立吉田高等学校  
創立50周年記念事業実行委員会

住所  
新潟県燕市吉田東町16-1  
☎0256-93-3225



## 新潟県立吉田商業高等学校 創立50周年記念事業実施予定 新潟県立吉田高等学校

実施日：平成24年11月10日(土)  
記念式典 午前10時～ (吉田高校体育館)  
記念講演会 午前11時～ ( // )  
祝賀会 午後1時～ (吉田産業会館)

詳しくは第4面をご覧ください



### 創立50周年を迎えるにあたり

創立50周年記念事業実行委員長 杉山 太三郎

平成十四年に創立四十周年記念事業を終え、翌年、平成十五年に校名が「新潟県立吉田高等学校」と改称され、普通高校としてスタートを切りました。今日に至るまで、その間、歴代校長を始め教職員PTAの皆様が地域に根差した学校造りに熱意を傾けた結果、本年五十周年を迎える事ができた礎であると感じております。木造校舎一棟での開校から、五十年の間に学校の施設・整備も充実され校風も定

着し、どしどしと地元地域に認知されるまでに至った事は卒業生の一人として感謝に耐えません。振り返れば、昭和四十年、第一回卒業生は夢と希望を胸に元気に社会へ飛び立った若者も、早還暦も過ぎ、古希を目前にするまでの年齢に至りました。

担う若者である事は間違いない。歴史とは伝統を受け継いでいく事で生まれるものであると思っております。これからは次の大きな節目の百周年を迎える事ができる様卒業生全員で力を合わせ、母校発展の為にご支援ご協力ご尽力をお願い申し上げます。

一方、平成二十四年三月には第四十八回卒業生も同窓会に入会後、一万三千有余名までの人数となりました。今の若者が五十年後の吉田高校百周年を

最後に若かりし昔懐かしい学生の頃を思い出し今の母校見学を兼ねて五十周年記念事業へのご参加、ご協力を節にお願ひ申し上げます。

勝し、併せてロード学校対抗でも全国制覇を成し遂げました。また、片桐選手は、トラック競技のポイントレースでも全国三位に輝きました。これも一重に、吉田高校を見守る皆様のご支援の賜と思ひ感謝申し上げます。



### 創立50周年を迎えて

新潟県立吉田高等学校校長 後藤 敏数

本校が節目の創立五十周年を迎え、記念事業としてここに記念式典を挙行し、記念講演、記念祝賀会を開催し、併せて記念誌を作成発行する運びとなります。これは、誠に喜ばしいことであり、関係各位のご支援ご協力の賜と深く感謝申し上げます。

本校は昭和三十七年四月一日に新潟県立吉田商業高等学校として開校しました。爾来、一万三千三百余名の卒業生を送り出し、有為な人材として県内外の各階層において広く活躍されていることは、誠に喜ばしいことでもあります。

同窓の皆様におかれましては、このたびの記念事業が、一つの節目となり今後の吉田高校の将来をより強固なものとし、その基盤となることを強く願ひます。そして、本校への絆をより一層強くされまますと共に、ご支援ご協力をお願いし、挨拶とさせていただきます。

本年は、PTA会長を中心とし校内冷房設備の設置と稼働を実現し、在校生徒の教育環境の整備を図っていただきました。また、新潟県を中心会場として開催された全国高校総体「北信越かがやき総体」では、大会初日、伝統ある自転車競技部の片桐善也選手がロードレースで優

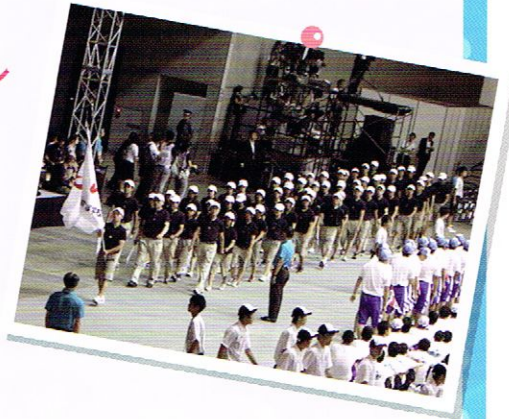
勝し、併せてロード学校対抗でも全国制覇を成し遂げました。また、片桐選手は、トラック競技のポイントレースでも全国三位に輝きました。これも一重に、吉田高校を見守る皆様のご支援の賜と思ひ感謝申し上げます。

同窓の皆様におかれましては、このたびの記念事業が、一つの節目となり今後の吉田高校の将来をより強固なものとし、その基盤となることを強く願ひます。そして、本校への絆をより一層強くされまますと共に、ご支援ご協力をお願いし、挨拶とさせていただきます。



# 全国高校総体 北信越かがやき総体

## 自転車 片桐ロードレースで全国制覇 トラック ポイントレースでも銅メダル



七月二十八日から八月二十日まで全国高校総体(インテアハイ)が、新潟県を中心に北信越五県で開催されました。本校からは自転車競技アーチェリー・空手道の三つの部活が県代表として出場しました。

七月二十八日の総合開会式(朱鷺メッセ)では、新潟県選手団の旗手として本校空手道部主将西山雅人君が堂々の行進をされました。さらに、翌日南魚沼市でおこなわれた自転車ロードレースに於いて、片桐善也君が優勝するとともに、ロード競技総合成績で吉田高校が優勝し、本県で初めて優勝旗を手にしました。片桐君はトラック競技でもポイントレースで銅メダルを手に入れました。

### 【競技結果】

#### ●アーチェリー

- 男子個人 五十嵐大海 予選敗退
- 女子個人 柿崎ゆりえ 予選62位
- 信田瑞希 予選敗退
- 長澤佑美 予選敗退
- 荻根澤遥 予選敗退

#### ○決勝トーナメント

- 女子団体予選ラウンド 35位
- 柿崎ゆりえ 1回戦敗退

#### ●空手道

- 男子団体相手 2回戦敗退
- (飯野・白井・西山・児玉・田村)

#### ○男子個人相手

- 吉田 1-3 宮崎第一
- 田村大地 2回戦敗退
- 児玉 涉 3回戦敗退
- 西山雅人 3回戦敗退
- 女子団体相手 1回戦敗退
- (田村・岡本・岡田・小川)
- 吉田 2-3 長崎日大

#### ●自転車競技

- 個人ロードレース 優勝 片桐善也
- 優 勝 3時間1分53秒3
- 途中棄権 森山太一
- 途中棄権 滝本 圭

#### ○ポイントレース

- 3位 片桐善也

#### ○ケイリン

- 1回戦敗退 滝本 圭

#### ○スクラッチ

- 予選敗退 森山太一

#### ○4km速度競走

- 予選敗退 吉川 澄

#### ○3km個人追抜競走

- 41位 阿部直希

#### ○1kmタイムトライアル

- 35位 熊谷雅之
- 4分11秒781
- 1分15秒683
- 23位
- 4分49秒399
- (片桐・森山・滝本・熊谷)

## 苦難がある意味

片桐 善也

私は地元の全国高校総体自転車競技の個人ロードレースで悲願の優勝をしチャンピオンジャージに袖を通すことができた。その全国高校総体優勝までの道程は険しく何度も挫折を味わい何度も自分に負けそうになった。そして苦難の連続であった。

平日朝四時に起床し朝練へ向かう。七時半まで練習する。放課後は二〜三時間の練習だ。帰宅するのは八時半。夕食を食べ風呂に入り就寝。土日もハードな練習が続く。休む暇などなく、もちろん遊びに行くこともない。一年生の頃は、本気で学校を辞めることを考えた。顧問で担任である圓谷先生に引き止められ練習は続けた。だが思うような結果は残せないまま三年生になった。

インターハイの当日は本当に暑く全国大会にふさわしい日であった。一三キロメートルの長丁場をたくさんの方が応援してくれた。レース終盤になり残り三キロメートル地点で先頭は自分を含め二人になった。この瞬間から二人の優勝争いになった。残り三〇メートルで相手の選手が

上のものがあつた。

自分はたくさんの人に支えられてきた。朝三時に起きて弁当を作る母親。疲れたとき車で迎えにきてくれた父親。一緒に練習をしてくれた仲間。毎日練習を見てくれた監督。人は一人では何もできないということがよく分かった。そして今、心から感謝することに気付くことができた。本当にありがとうございます。





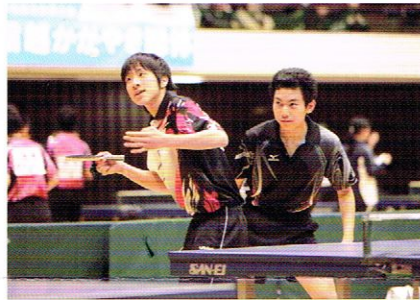
# クラブ活動 頑張っています。

## ●野球部

北信越地区高等学校野球新潟県大会  
1回戦 吉田 7-0 見附  
2回戦 吉田 1-2 小千谷西  
第94回全国高等学校野球選手権新潟大会  
2回戦 吉田 4-1 上越総合技術  
3回戦 吉田 0-4 新潟明訓

## ●サッカー部

春季地区体育大会  
(5月6~8日)  
1回戦 吉田 0-5 三条東  
敗者復活戦  
吉田 5-1 燕中等  
吉田 0-1 三条商業



## ●男子卓球部

県総体  
○ダブルス  
土田・中村組 4回戦敗退  
江部・小林組 1回戦敗退

## ●男子バドミントン部

県総体  
○シングルス  
小越正輝 1回戦敗退  
鈴木陵太 1回戦敗退  
県総体  
○学校対抗戦  
1回戦 吉田 3-1 阿賀黎明  
2回戦 吉田 1-3 新発田中央

## ●女子バドミントン部

県総体  
○ダブルス  
斎藤・川端組 3回戦敗退  
竹野・小林組 1回戦敗退  
○シングルス  
斎藤千夏 1回戦敗退  
川端翔子 1回戦敗退  
小林美咲 1回戦敗退  
大泉彩佳 1回戦敗退



(7月発行PTA新聞より)

県総体  
○学校対抗戦 ベスト16  
1回戦 吉田 3-0 新発田中央  
2回戦 吉田 3-1 小出  
3回戦 吉田 0-3 新潟青陵



## ●女子バレーボール部

県総体(6月26~27日)  
1回戦 吉田 2-0 燕中等  
2回戦 吉田 2-0 白根  
3回戦 吉田 0-2 長岡商業  
ベスト16

## ●女子ソフトテニス部

県総体(5月25日~27日)  
団体戦  
1回戦 吉田 2-1 中越  
2回戦 吉田 0-3 新発田

## ●男子バスケットボール部

県総体  
吉田 32-110 高田農業

## ●女子バスケットボール部

県総体  
吉田 26-111 長岡商業



## ●自転車競技部

第17回シムラ全日本ロードレース  
〔ジュニアの部〕  
12位 片桐善也  
県総体  
1kmタイムトライアル  
1位 片桐善也  
2位 森山太一  
3位 滝本 圭  
スプリント  
1位 片桐善也  
2位 滝本 圭  
3位 森山太一  
3kmタイムトライアルパーシエント  
1位 森山太一  
2位 熊谷雅之  
3位 吉川 澄  
4km速度競争  
1位 片桐善也  
2位 森山太一  
3位 滝本 圭  
スクラッチ  
1位 片桐善也  
2位 滝本 圭  
3位 森山太一  
ポイントレース  
1位 片桐善也  
2位 森山太一  
3位 滝本 圭

ロードレース

1位 片桐善也  
2位 滝本 圭  
3位 森山太一  
北信越大会  
ポイントレース  
1位 片桐善也  
スクラッチ  
1位 片桐善也  
ロードレース  
2位 片桐善也

## ●アーチエリ部

県総体  
○男子団体  
3位 五十嵐大海  
2位 中澤 翼  
9位 桑原良平  
9位 小林佳暉  
17位 豊嶋慈人  
優勝 萩根澤遥  
2位 萩根澤遥  
3位 萩根澤遥  
5位 信田瑞希  
6位 中島千佳

北信越総体  
○男子個人  
23位 五十嵐大海  
7位 長澤佑美  
9位 信田瑞希  
19位 萩根澤遥  
26位 萩根澤遥

○女子個人  
23位 五十嵐大海  
7位 長澤佑美  
9位 信田瑞希  
19位 萩根澤遥  
26位 萩根澤遥

○女子団体  
23位 五十嵐大海  
7位 長澤佑美  
9位 信田瑞希  
19位 萩根澤遥  
26位 萩根澤遥

○男子個人  
23位 五十嵐大海  
7位 長澤佑美  
9位 信田瑞希  
19位 萩根澤遥  
26位 萩根澤遥

## ●空手道部

県総体(6月2日~3日)  
○男子団体組手 優勝  
○インターハイ出場  
西山雅人・田村大地



○女子個人組手 2位  
○インターハイ出場  
田村のぞみ・小川桃佳  
岡本 桜岡田菜里香  
男子個人組手  
優勝 西山雅人  
2位 田村大地  
3位 児玉 渉  
○女子個人組手  
5位 田村のぞみ  
5位 小川桃佳

北信越総体(6月23日~24日)  
○男子団体組手 3位  
西山雅人・田村大地  
児玉 渉・丸山歩望  
飯野遼也・山口力也  
白井 翼

○女子個人組手  
5位 田村のぞみ  
5位 小川桃佳

○男子個人組手  
優勝 西山雅人  
2位 田村大地  
3位 児玉 渉

○女子個人組手  
5位 田村のぞみ  
5位 小川桃佳

○男子個人組手  
優勝 西山雅人  
2位 田村大地  
3位 児玉 渉

## ●商業部

県業務競技春季大会  
○フワロの部(6月16日)  
団体9位  
刑部 航平・小林 美咲  
遠藤真由紀・大泉 彩佳

## ●茶道部

茶道部は、毎週月曜日に活動しています。普段はお手前やお茶をいただく作法をお稽古をしています。五月十九日には吉田下町にある天満宮で行われてお茶会にお手伝いとして参加しました。八月九日にはりゅうとびあで高等学校文化連盟主催のお茶会があり頑張ってきました。



# 県立吉田商業高等学校・県立吉田高等学校 創立50周年記念式典ご案内

吉田高等学校は昭和37年に創設されてから50周年を迎えることができました。この間、皆様方の格別のご高配とご支援を賜り深く感謝いたします。

つきましては、次のように創立50周年記念式典ならびに祝賀会を挙行政致します。  
ご多忙中とは存じますが、何卒ご臨席を賜りたくご案内申し上げます。

## 1 日時および場所

**平成24年11月10日(土)**

記念式典：午前10時《本校体育館》  
(受付 9時～9時40分)

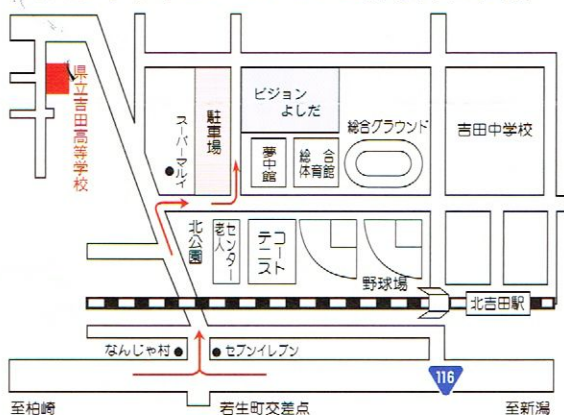
記念講演会：記念式典に引き続き実施  
講師 国分 秀男氏(東北福祉大学特任教授)  
元 古川商業高校バレーボール部監督

記念祝賀会：午後1時《吉田産業会館》  
(受付 12時～12時40分)

## 2 その他

- ・ご出席の有無は同封の葉書にて10月19日(金)必着でご返送ください。
- ・記念式典にご出席の方は、9時40分までにおいでください。祝賀会のみご出席の方は、12時40分までに直接会場においでください。
- ・式典後、学校から祝賀会場までマイクロバスが出ます。
- ・祝賀会にご出席の方は、会費3,000円を当日いただきます。
- ・記念式典においでの方は、校内に駐車場がありません。右図「ビジョンよしだ」前 有料駐車場をご利用ください。その際、駐車券を「総合体育館 窓口」に提示して記念式典に来た旨を申し出てくださいれば、無料駐車の手続きができます。

式典駐車場「ビジョンよしだ前有料駐車場」



祝賀会会場「吉田産業会館」



- ・好きな言葉「夢を見て 夢を追いかけ 夢を食う」
- ・「一気概・知恵工夫」
- ・著書「自伝記「夢を見て 夢を追いかけ 夢を食う」
- ・趣味「読書」「宮本武蔵」「坂の上の雲」「楽毅」「項羽と劉邦」「運を育てる」
- ・「ネクスト・ソサエティ」「不安の力」「人を動かす」
- ・雑誌「プレジデント」「致知」など

・「夢を見て 夢を追いかけ 夢を食う」  
二〇〇四年三月古川商業高校退職、同年四月より東北福祉大学で特任教授に就任。現在も講義の傍ら全国各地で精力的に講演活動を行っている。

・「好きな言葉「夢を見て 夢を追いかけ 夢を食う」」  
「一気概・知恵工夫」

・著書「自伝記「夢を見て 夢を追いかけ 夢を食う」」

・趣味「読書」「宮本武蔵」「坂の上の雲」「楽毅」「項羽と劉邦」「運を育てる」

・「ネクスト・ソサエティ」「不安の力」「人を動かす」


・雑誌「プレジデント」「致知」など



【略歴】  
一九四四年生まれ、福島県福島市出身。福島高校、慶応義塾大学商学部卒業。京浜女子商業高校(横浜市 現白鵬女子高校)を経て、昭和四十八年四月より古川商業高校(現古川学園高校)に奉職。商業科で教鞭を執る傍ら女子バレーボール部を指導し、自宅で二十名ほどの選手たちと寝食を共にしながら「高校バレー日本一」の「夢」を追いかけてきた。県大会以上の優勝百五十回、全国大会出場七十七回(うち全国制覇十二回)など素晴らしい成績を上げた。一九九六年～一九九九年にかけて全国選抜大会(春の高校バレー)と全国高校総合体育大会(インターハイ)とで、ともに全国高校バレー史上初となる「四年連続決勝進出」の快挙を果たす。また一九九九年は高校女子バレー史上五人目の「三冠王」監督となった。全日本女子バレーに杉山かおる、板橋恵大沼綾子選手など多数の選手を送り出している。

二〇〇〇年一月「河北文化賞」、  
同年二月「県スポーツ特別功績賞」  
を受賞。二〇〇二年一月、自伝記  
「夢を見て 夢を追いかけ 夢を食う」  
を出版。

記念講演会  
講師紹介  
国分 秀男氏



A portrait of Kunikida Hideo, the speaker for the commemorative lecture. He is wearing a suit and glasses.